

第96回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2012年6月20日（水）午後6時30分～8時30分	
講 師	藤本 愛吉 氏（三重教区正寶寺住職）	
講 題	『目覚めるとということ』	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈（同朋奉讃式）
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



講師紹介

藤本 愛吉（ふじもと あいきち）
1947年生まれ。
1984年大谷専修学院卒業。
現在、三重県津市 真宗大谷派三重教区正寶寺住職。

先生からのメッセージ

静かに念仏申されるその方から「人は二度誕生するものです。それは鳥の生に似ています。初めは卵として生まれる。卵は親鳥にあたためられてひな鳥になると、卵の殻を破って広い大気の中に出て親鳥になっていく。人もそのように、仏法に目覚めた人に教えられて、人としての本来の生を全うしていくのですよ。」と教えられた。

その学びつつあるところを語れば、と思います。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」お電話ください。TEL058-265-0033